

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

## インフルエンザで入院した患者とその家族を対象としたインフルエンザワクチン接種に関する意識調査

### 1. 研究の対象

2023年10月～2025年9月までに当センターにインフルエンザ、およびそれに関連する疾患で入院した18歳以下の患者とその家族

### 2. 研究目的・方法・研究期間

**研究目的：**インフルエンザは自然に治癒することが一般的ですが、小児や高齢者では肺炎や急性脳症などを併発し、重症化することがあります。小児におけるインフルエンザワクチンは、6～7割で発症を予防し、約4割で入院を予防する効果があり、全ての小児に対して接種が推奨されています。また、2024年度は例年以上にインフルエンザが流行し、それに伴って急性脳症などの重症例が増加したことから、日本小児科学会は全ての小児に対してインフルエンザワクチンを接種することを推奨する旨を、2025年1月に改めて発令しました。

一方で、様々な理由からインフルエンザワクチン接種を控える方がいらっしゃいますが、そのような方が実際にインフルエンザに罹り、重症化してしまった事例をしばしば経験します。インフルエンザを契機に入院した患者さん、ならびにその保護者の方々が、インフルエンザワクチンをどのように捉え、接種の実態を明らかにすることで、このワクチンの現状把握と今後の課題を明らかにし、小児予防医療の推進に役立てることを、本研究の目的とします。

なお、本アンケート調査はインフルエンザで入院した方を対象としているため、中には後遺症や死亡の転機を辿った方にも送付させて頂いていると思います。そのような場合、アンケート調査によりご家族へ心理的なご負担を課してしまう可能性があります。心療科医師のアドバイスを基にアンケートを作成しており、そのような事態にならないように最大限の配慮を行っております。それでも、我々が想定しない程の心理的なご負担がある可能性もありますので、当院で実施しているグリーンケアについてのご案内も同封することと致しました。

**方法：**Google form を用いたアンケート調査＋電子診療録による情報収集

**研究期間：**倫理審査承認後～2025年9月まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号紐付けによる個人情報（年齢、性別、家族構成、入院時の転機など）、Google form を用いたアンケート調査結果（基礎疾患、患者本人/同居家族のワクチン接種歴、接種に至った/接種を控えた動機、ワクチンに関する情報源、お子さまの入院前後でのワクチン接種に対する意向の変化の有無とその理由等）等

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

あいち小児保健医療総合センター

部署名 神経内科 担当者名 和田 真子 (研究責任者)

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

-----以上